

# 要 望 書

高等学校芸術科「音楽」に関する

全日本音楽教育研究会高等学校部会 会員一同  
会長校 東京都立総合芸術高等学校  
東京都新宿区富久町二二番一号  
電話 ○三一三三五四一五二八八

## 高等学校芸術科「音楽」に関する要望

高等学校の芸術科「音楽」教育に携わる私たちは、音楽の授業を通して、高校生の音楽文化に対する理解を深めるとともに感性を高め、表現力を伸ばし、豊かな情操の育成を目指すために、各行政機関に対して、高等学校における芸術科「音楽」に関する次の四項目について、強く要望いたします。

一、全ての高等学校で、生徒が芸術科「音楽」に関する授業を履修できるようになります。

二、選択必修科目である「音楽Ⅰ」一単位のほか、「音楽Ⅱ」と「音楽Ⅲ」についても希望する生徒が、継続して選択できるようになります。

三、芸術科「音楽」を置く全ての高等学校に音楽専任教諭を配置すること

一、音楽教室諸施設・設備の改善・充実を図ること

### 【理由】

教育基本法の目標には、豊かな情操や創造性を培い、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛すとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことが求められています。また学校教育法では高等学校及び中等教育学校の役割として、豊かな人間性、創造性及び健やかな身体を養い、国家及び社会の形成者として必要な資質を養うことや、社会において果たさなければならない使命の自覚に基づき、個性に応じて将来の進路を決定させ、一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させること、さらに個性の確立に努めるとともに、社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うことが掲げられています。

中央教育審議会による答申の「一〇三〇年の社会と子供たちの未来」の中では、社会の変化は加速度を増し、複雑で予測困難となってきており、子供たちは、変化を前向きに受け止め、社会や人生を人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていくことが期待されるとしています。そして、子供たちは、主体的に学び続け、試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、その感性を豊かに働かせながら、予測できない変化に主体的に向き合つて関わり合い、よりよい社会の創り手となつていけるようにすることが重要であるとしています。このことは、これまで多様な文化や他者を尊重し、学びを築いてきた芸術科目の重要性と一致するところです。令和三年四月の答申では、「一〇二〇年代を通じて実現を目指す学校教育を「令和の日本型学校教育」とし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実すること、学校における働き方改革やGIGAスクール構想の推進を挙げています。

これらを受け、昨年度から年次進行で実施された新学習指導要領では、「音楽ⅠⅡⅢ」いずれも目標として「音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働き、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」その(3)として「主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。」ことを挙げています。

さて、新型コロナウイルス感染症の五類感染症移行に伴い、様々な場面でコロナ以前の日常を取り戻しつつあります。しかし、私たちは日々の教育実践を行う中で、コロナ禍がもたらした子供たちの変容を実感しています。多感な中学生時代をマスクを外せない状況で過ごし、声を出すこともためらつてきた生徒たちが心の健康や互いの関わり方を学び養っていくには、今までと異なるアプローチも必要です。私たちは芸術科「音楽」教育に携わる者として、改めて高等学校芸術科「音楽」の学力が、高等学校教育において求められている実社会での課題解決に生かしていくための必要な資質・能力を育成し、これから社会を創り出していく生徒の人間形成において不可欠なものとして、その役割を強く自覚するとともに、ここに、全国の会員が心を一つにして、高等学校における芸術科「音楽」教育の充実と発展に向けて研修、研究を活性化し、鋭意努力を重ねてまいる所存です。その上で、関係諸機関との連携の中でご支援ご協力をいただき、十分な支援をいただけますことをお願い申し上げます。

我が国の将来を担い、心豊かに逞しく生きる高校生の育成を目指し、会員の総意として、右四項目について一層のご理解、ご尽力をいただきますよう、各都道府県教育委員会及び関係諸団体の積極的な取り組みの推進をお願い申し上げます。

各都道府県教育委員会 教育長殿

令和五年十月二十六日

全日本音楽教育研究会高等学校部会  
令和五年度全国大会富山大会

会長 玉井操  
参加者一同